No.29・30 合併号

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019. 4. 1　　No.2307　No.29

会長挨拶

三条南ロータリークラブ　会長
田代 徳太郎
Tokutaro Tashiro

皆さんコンニチワ。29 回目の例会です。

ほんの先ほど、新しい元号が「令和」と発表されました。万葉集から持ってきたようです。ここにいる皆さんにとっては、初めての改元体験が前回「平成」だったわけです。私は新しい元号に慣れるというか馴染むまで、しばらく時間が経ってからしっくりいくようになりました。今回も多分、同様にそうなるでしょう。ましてや実際の即位は来月です。

さて先月、ＮＨＫローカル番組で昔新潟市にあった「異人池」という小さな池のことを題材にした番組をやっていました。子どもの頃、母がカトリック教会の辺りの場所を指すとき「偉人池の辺りが云々」と言っているのを何回か聞くことがありました。既に池はなかったのですが、住所や町名で言うより説明し易かったのだと思います。カトリック教会のわきにあった聖園幼稚園には外国人シスターが居て園長をしていました。私が園児だった昭和 33～34 年ころです。園の卒業アルバムには、アンジェラというシスターが園児の真ん中で写っていました。そのとき協会の牧師が外国人であったかどうかの記憶ははっきりしません。

異人とは西洋の外国人を指していて、神戸や横浜などの港町に彼らの住居が「異人館」などの形で残り観光名所になっています。異人池という地名の由来は、今から 100 年人以上前の明治時代にやってきた外国人宣教師が教会を建て、脇の窪地に飲み水や洗濯など生活用水に使う井戸を掘ったところ、水が勢いよく噴き出して水たまりができ、大きな池になったそうです。冬には池が凍って、多くの子供が下駄を履いてスケートのように滑って遊んでいたようです。しかし、池が生まれ 50 年ほどすると湧水は止まり、年々池は小さくなりだんだん所在がわからなくなり、戦中戦後の開発から埋め立てられて、現在はマンションや住宅が建つ住宅地です。

この異人池とセットになって語られるのが、「どっぺり坂」です。場所の説明をします。新潟駅から万代橋を渡り柾谷小路の第四銀行本店、三越前を通り、日銀新潟支店の前を曲がらず海岸の方に直進します。中央警察署、知事公舎の前も素通りして、突き当たる感じで高台となって、坂道を真直ぐ上れる階段があります。車でいくなら突き当たることなくＵの字になった道路を高台に上がっていけます。その階段のところが「どっぺり坂」なのです。坂の名前の由来は、坂の上には、旧制新潟高等学校やその後の新潟大学がありました。階段を上った正面に、

ロータリーに参加して楽しもう

四つのテスト
―言行はこれに照らしてから―

Ⅰ 真実かどうか
Ⅱ みんなに公平か
Ⅲ 好意と友情を深めるか
Ⅳ みんなのためになるか

どうか

Rotary　インスピレーションになろう

国際ロータリー会長	バリー・ラシン〔バハマ〕
第2560地区ガバナー	川瀬　康裕〔三条〕
第4分区ガバナー補佐	久住　勲夫〔分水〕
会　長	田代　徳太郎
幹　事	永桶　俊一
ＳＡＡ	石山　昌宏

事務局
〒955-8666　三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店　内
TEL 0256-35-3477　FAX 0256-32-7095
E-mail　info@sanjo-minami.jp
ＵＲＬ　http://www.sanjo-minami.jp

かつては六花寮という学生寮があり、青春を謳歌する学生たちが古町などの繁華街に通う近道としてこの坂を利用していました。あまり坂を頻繁に往来し、遊びの度が過ぎると落第するぞという戒めの意味から、ドイツ語のドッペルゲン（二重にする）と洒落て「どっぺり坂」と名付けられました。実際に階段数は、及第点の 60 点に一つ足りない 59 段で作られています。

この異人池やどっぺり坂の界隈は築 50 年を超える洋風建築がたくさん見られる住宅街だったり、レストランやお菓子屋さんもお洒落でマンションも多く建ち、ドラマに出てくる風景のようです。

さらに半径を拡げて周辺を時間をかけて散策すると、坂口安吾の風の館、砂丘館という豪農屋敷のような元日銀支店長の社宅、カトリック教会、大神宮、豪商だった旧斎藤家の夏の別邸、隣の行形亭など、街並みや記念館をいろいろと楽しめますのでお勧めです。皆さんも機会がありましたら、散策を楽しんでみてください。

会長挨拶を終わります。

出席者　48 名中 32 名　　先々週の出席率　77.78%（3/25）

先週のメークアップ　なし

理事役員会報告

開催日時　平成 31 年 4 月 1 日（月）午後 12 時 10 分より
開催場所　三条ロイヤルホテル　朱鷺の間
出 席 者　９名（１６名中）※定足過半数
議　　事　「にいがた緑の百年物語推進委員会」会員の継続……否決

幹事報告

[redacted]　永桶　俊一 幹事

◆次週例会変更について

4月　8日（月）振替のため、例会なし
4月 10 日（水）市内4RC 合同例会　於：ジオワールド VIP

◆2019 年 4 月のロータリーレート

1 ドル＝110 円　（3 月レート＝110 円）

ニコニコボックス

4 月 1 日　￥13,000
今年度累計　￥495,000

田　代　君　新元号が発表されました。慣れるまで時間がかかりますね。本日は加藤さんの卓話楽しみにしています。

永　桶　君　加藤会員本日は宜しくお願いします。

加藤（一）君　こんにちは。卓話をさせていただきます。

西　巻　君　入会早々加藤さん卓話ご苦労様です。新元号「令和」に決まりました。住みよい年代になりますように

坪　井　君　新しい元号が「令和」に決まりました。次の時代も平和が続くよう祈りたいと思います。

野　水　君、大　渓　君
新元号「令和」を祝して BOX に協力。

野　崎　君、星　野　君、木　村　君
加藤さんの卓話楽しみにしております。

銅　冶　君、渡　邊（光）君
BOX に協力します。

広　岡　君　令和万歳。
出典は万葉集、日本を愛する気持ち、日本に生きるよろこびを鼓舞されるような素晴らしい元号だと思います。
BOX に御協力ありがとうございました。

卓　話　　加藤　一芳　会員

平成 31 年 2 月から馬場信彦様、野崎正明様のご紹介で入会させていただきました。今後ともよろしくお願いします。

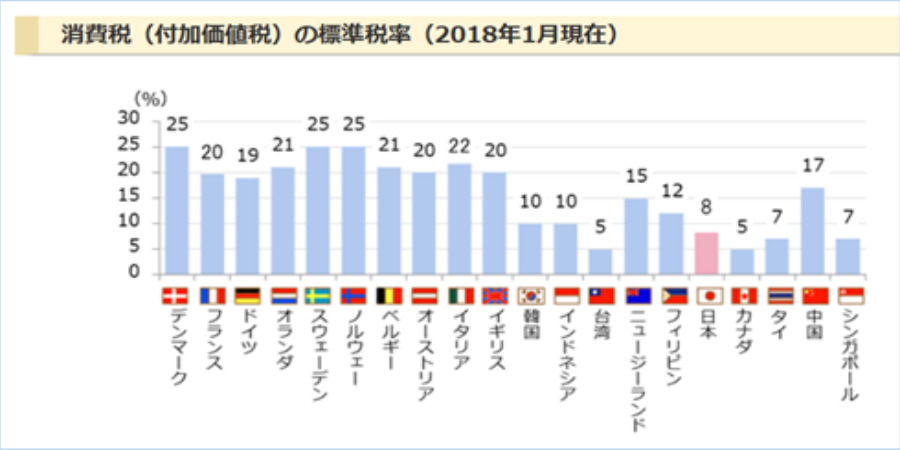
1.　自己紹介
2.　会社案内　加藤商事株式会社（不動産業）
3.　『不動産』住まい・社屋（工場や事業所）・投資（アパート、マンション、リート）

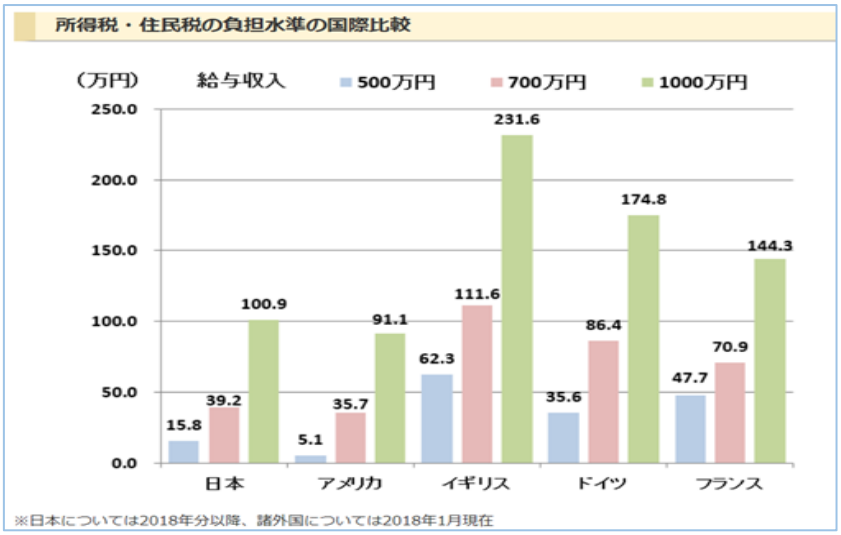
新潟県央地区の市況　住宅・事業用物件の引き合い
具体的な相談ケース　「相続で取得した住宅を手放したい」
「会社の遊休不動産を処分したい」
「固定資産税がかかるからタダでも売っていい」

4.　不動産と税　　税金だらけの不動産
- 不動産を買う　　印紙税（国税）　登録免許税（国税）
  不動産取得税（県税）
- 不動産を所有する　　固定資産税・都市計画税（市税）
- 不動産を売る　　個人：不動産譲渡取得税（国税）　法人：法人税（国税）
- 建物を建てる　　消費税・地方消費税（国税）　不動産取得税（県税）　他
- 家賃収入を得る　　所得税（国税）　法人税（国税）
- 自宅を建てるのに親から援助してもらった　　贈与税（国税）
- 新居ができて友だちを呼んで飲み会をやった　酒税？

5.　日本の税金の数はいくつある
6.　日本の消費税８％（10%）は世界の水準からみると安い？！
7.　世界の変わった税金　「ポテトチップス税」？！！！「ポルノ税」！！！！？？？
8.　おわりに

ありがとうございました。





出典：　国税庁ＨＰ
キッズページ（税の学習コーナー）
より

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019. 4.10　No.2308　No.30

三条市内4ロータリークラブ

合　同　例　会

日 時・場 所：2019 年 4 月 10 日(水)　於：ジオワールド VIP グランドホール
スケジュール：受付/食事 11：30～
開会点鐘　12：30　〔会長挨拶〕三条 RC　松永一義 会長
〔講師紹介〕三条 RC　西山徳芳 幹事
講　　演　12：40～13：40
「認知症の早期発見と予防」新潟医療福祉大学 医療技術学部
診療放射線学科 教授　児玉直樹 様
次年度担当クラブ挨拶　三条南 RC　田代徳太郎 会長
閉会点鐘　13：45

会長挨拶

三条ロータリークラブ
松永　一義　会長

年に一度の４クラブ合同例会です。
毎回、担当クラブが知恵を絞り、色々な勉強をさせてもらっております。歴史や佐渡金山の話、大変勉強になったと思い出しています。

今回は、川瀬ガバナー年度に、先生より肝煎りでこの認知症の問題を取り上げようと、児玉先生にお願いをして、今日に至りました。県内のクラブが真剣にこの問題に取り組んでいると聞いています。
必ず自分の身にも回りにも起こる事です。オレンジリングをして、見守る方になりたいと考えていますが、こればかりは分かりません。家族の中にも、仲間にも起きうる問題です。
この勉強会が皆さんの役に立てばと思います。

出席者　48 名中 24 名　**先々週の出席率**　93.48%（3/25）

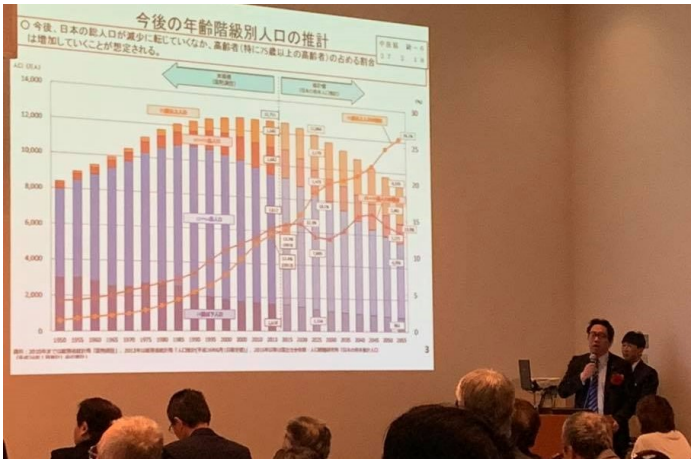
ゲスト　新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科 教授　児玉直樹 様

先週のメークアップ
4/4　三条東ＲＣ　布施純也君　広岡豊樹君　平松修之君　太田義人君　丸山智君
坂本洋司君　内藤豊大君　永井篤利君　星野健司君　木村譲君
松崎孝史君　金井佐也子君　長谷美津明君
4/3　市内４ＲＣ次年度会長幹事会　荒澤威彦君　長谷川直哉君
4/5　市内７クラブ会長幹事会
田代徳太郎君　永桶俊一君　荒澤威彦君　長谷川直哉君
4/6　阿賀野川ラインＲＣ創立 20 周年記念式典（阿賀町）
田代徳太郎君　永桶俊一君
4/6　Ｒ財団ミーティング（新潟市）　熊倉高志君

講　演

「認知症の早期発見と予防」

新潟医療福祉大学
医療技術学部　診放射線学科
教授　児玉　直樹　様



認知症は突然発症するのではなく、徐々に認知機能が低下し、健康な状態から認知症へ移行していきます。認知症とは、脳の複数の認知機能の低下により、日常生活に支障をきたした状態です。認知機能の低下を促進する因子と遅らせる因子が拮抗しながら、徐々に認知症へと移行していきます。認知症の発症を予防する１次予防、認知症を早期に発見し、軽症からの症状の進行を防ぐ２次予防、認知症が明らかになっても、予防的な視点に立って本人の意向を尊重し家族や仲間と一緒に暮らせることを目指す３次予防と分けて考えると、認知症予防の意義と介入の果たす役割がわかりやすくなります。また、認知症予防においては「知的刺激」や「社会とのつながり」も必要となります。

認知症の危険因子とされるものには、加齢、遺伝子、うつ病、生活習慣病（高血圧症、糖尿病、脂質異常症、メタボリック症候群）などがあり、防御因子としては、知的刺激、運動、社会参加などのライフスタイルがあります。このなかで、生活習慣病とライフスタイルはすべての人に関わるもので、修正可能な因子です。生活習慣病を管理し、ライフスタイルを改善することが認知症の１次予防となります。認知症の前段階である軽度認知障害（MCI）から人との約束を覚えることや、周囲に気配りをするなどの能力が低下していきます。周囲の人々との関係を保つことが難しくなり、無為な生活を送るようになります。この段階でできることを引き出し、人との関りを持つことが重要になります。これが認知症の２次予防です。私たちは体の不自由な人には手を差し伸べます。しかし、認知症は外見からの判断が難しいため、忘れることを責めたり、馬鹿にしてしまうことがあります。人は愛され、感謝され、必要とされることを求めます。認知症が進行しても本人ができることをしてもらい、できないことを支援することで、その人らしく生きがいを持ち続ける機会を増やすことが重要です。これが認知症の３次予防です。

フレイル（虚弱）とは、加齢により心身ストレスに対する抵抗力が低下し、日常生活機能障害、要介護状態、そして死亡に陥りやすい状態であるものの、適切な介入で健康に戻る可能性をもつ状態をいいます。診断基準としては、体重減少、疲れやすい、筋力低下、歩行速度の低下、身体活動の低下のうち、３項目以上に該当するとフレイルとなります。サルコペニアを基準とした概念です。フレイルは身体的、心理的、社会的側面からなり相互に影響を及ぼし認知症との関連性も強いといわれています。

アクティビティによる認知症予防は、運動と知的刺激の複合的な影響によります。ダンスや楽器演奏などのアクティビティが座学の健康指導などよりも認知機能に良い影響を与える、麻雀や太極拳が手工芸よりも認知機能の低下を遅らせる、音楽療法の有効性など、様々な介入効果が検討されています。アクティビティを脳活性化として活用するためには、どれだけ集中させられるか、長く続けることができるか、やる気と楽しさを引き出すか、が大切です。これは２次予防、３次予防にも通じるもので、新奇性、季節感、競争心、報酬、役割、笑い、協力、などを考慮したプログラムつくりと役割分担により、進行する認知症の長期の経過を変え、生きがいを与えることができます。

デメンシア・フレンドリー・コミュニティとは、認知症に対する偏見や差別のない社会、認知症とともに生きる人々が包摂される社会、という意味で使用されています。日本では、2014 年10 月に認知症の当事者が日本認知症ワーキンググループ（現在は一般財団法人日本認知症本人ワーキンググループ）を発足させ、「認知症になってからも，希望と尊厳をもって暮らし続けることができ、よりよく生きていける社会を創り出していくこと」を目標に活動すると宣言しました。さらに、東京で開催された認知症サミット日本後

継イベントにおいて、認知症の診断を受けても本人が必要としている支援を受けることができない状況を「空白の期間」と呼び、この間に絶望してしまう人が数多くいる現実を訴えました。これらを受け、2015年に認知症施策推進総合戦略「認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて」（新オレンジプラン）を発表し、「認知症の人やその家族の視点の重視」を、政策全体を貫く理念であると説明しました。現在、さまざまな地域で、認知症の当事者が政策の立案や地域づくりに参画する動きが現れはじめています。

デメンシア・フレンドリー・コミュニティでは、認知症と共に生きる人々の安全や幸福を求めるだけではなく、コミュニティに暮らすすべての人々が認知症の本人がもつ力をよく理解し、国、県、市、町、村の価値のある大切な一員であるとみなすことが大切です。また、認知症の本人、家族、コミュニティに暮らすすべての人々の基本的人権を認識し、人として“あたりまえ”に生きること、差別されないこと、“意味のある”社会参加を実現することが必要です。そのような視点から、人々の意識、教育、情報、サービス提供体制を変革していかなければなりません。アクセシビリティを確保すること、診断前支援や診断後支援の質を高めるとともに、その倫理的側面をよく考え、認知症と共に暮らせる地域づくりや物理的な環境づくりを進め、社会資源を整備することが重要な要素となります。

次年度は、三条南 RC が担当します

三条南RC　今後の予定

4月22日（月）　通常例会　「母子の健康月間」（外部卓話）
4月29日（月祝）／5月6日（月振休）　休会
5月13日（月）　通常例会　クラブフォーラム「地区協議会研修会報告」

例会出席とメークアップのお願い　　～出席率向上にご協力ください～

他クラブへの出席で、前後2週間のメークアップ（補填）ができます
他クラブ例会変更の際には、記帳することでメークアップになります

【例会変更・記帳受付ご案内】
4/16（火）三条北RC（於：三条ロイヤルホテル）
4/18（木）加茂RC（於：加茂産業会館2F）／燕RC（燕三条ワシントンホテル）
4/19（金）吉田RC（於：吉田産業会館）
4/24（水）三条RC（於：三条信用金庫内RC事務局）